

第29回出産育児環境研究会

▶日時

12月3日(土)14:00~17:00

▶会場

立教大学7号館 7301教室
(東京都豊島区西池袋3-34-1)

▶テーマ

母乳哺育と仕事 一憶総活躍社会における母性のゆくえ

▶内容

仕事と母乳哺育はどのように両立させることができるのか。父親や社会をどのように巻き込んでいくことが、子どもをもつ女性の生き方を開くのかを考えていきます。

▶プログラム

- 報告1「母乳育児支援に対するインターネットでの反応と当事者ニーズ」光畑由佳(モーハウス代表)
- 報告2『「しあわせ授乳サポートBOOK」の活用と母乳哺育支援の今後」ぼうだあきこ(孫育て・ニッポン理事長)
- コーディネーター:菊地栄(立教大学兼任講師, 出産育児環境研究会代表)

▶参加費

無料

▶問い合わせ先

✉nagi10sk@yahoo.co.jp

☎090-4464-7402

第2回 特別養子縁組に関する専門職対象学習会

▶日時

12月11日(日)9:55~16:00

▶会場

友愛会館ホール9階 会議室903

(東京都港区芝2-20-12)

▶対象

助産師, 保健師, 医師, 医療ソーシャルワーカー

▶プログラム

- 「養子縁組支援団体に対する業務停止命令について(仮)」小川多鶴(アクロスジャパン代表)
- 「養子縁組をめぐる日本の現状(仮)」後藤絵里(朝日新聞記者 GLOBE 副編集長)
- 「あらたに養子縁組事業に取り組んで」フローレンス赤ちゃん縁組事業部
- 養子縁組でお子さんを迎えた親御さんからのお話
- 事例検討, グループディスカッション

▶定員

20名

▶参加費

4000円(お弁当代込み)

▶申し込み方法

タイトルを「12月11日 特別養子縁組研修会参加申込」とし, ①名前, ②所属, ③職種, ④PCメール受信可能なメールアドレスを明記のうえ, 下記メールアドレスにお申し込みください。

✉mw.office.yukiko@gmail.com

▶締め切り

12月4日(日)

▶問い合わせ先

山岸由紀子 ☎080-2673-2605

産前産後ケア研究会 (食のワークショップ)

「産前・産後に役立つマタニティ薬膳!」調理実習付き

▶日時

- 第8回: 12月18日(日)
- 第9回: 2017年2月19日(日)

- 第10回: 2017年4月16日(日) 各回12:00~16:00頃まで

▶会場

未定(東京都新宿区高田馬場または早稲田を予定)

▶対象

会員・非会員問わず, 興味のある方ならどなたでも参加できます。

▶テーマ

- 第8回: 母乳による空咳・風邪予防の薬膳
- 第9回: 産後トラブル予防の薬膳
- 第10回: マタニティブルース予防と養生

▶内容

少人数で行なうグループワーク形式の「食」をテーマにしたワークショップです。

▶講師

小野田レイ(国際中医師, マタニティアドバイザー, 調理師, 国際中医薬膳師)

▶参加費

3500円(資料代, 材料費込み, 食事付き)

▶募集人数

各回10名

▶申し込み方法

参加希望の方は下記へメールをお送りください。メールタイトルを「参加希望日・食のワークショップ参加申込」とし, 本文に①名前, ②連絡先(携帯), ③職業, ④産前産後ケア推進協会の会員か非会員かを明記してください。

▶問い合わせ先

apcp 産前産後ケア推進協会

☎03-6905-6132

FAX 03-6905-6142

✉info@a-apcp.org

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

「運動器疾患及びウロギネコロジー疾患に対する骨盤底筋群の評価と治療」セミナー

▶日程

2017年1月10日(火)～12日(木)

▶会場

東京衛生学園専門学校(東京都大田区大森北4-1-1)

▶対象

医師、助産師、看護師、理学療法士、作業療法士(理学療法士以外の方がお申し込みの場合は、一緒に活動している理学療法士の氏名をお申し込み理由とともに挙げてください)

▶内容

米国の骨盤底機能の第一人者 Kathe Wallace 氏(理学療法士)によるセミナーです。

▶参加費

8万6000円

▶募集人数

40名

▶申し込み方法

下記URLよりお申し込みください。

▶問い合わせ先

フィジオセンター

HP <http://www.irc-seminar.jp>

第41回「JALC 母乳育児支援学習会 in 東京」

▶日時

2017年1月22日(日)

9:45～16:00(開場9:00)

▶会場

シェンバツハ・サボー
(東京都千代田区平河町2-7-5)

▶対象

母乳育児を援助する専門家(助産師、看護師、保健師、医師、歯科

医師、栄養士など)をはじめ、学生、母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方であれば、どなたでもご参加いただけます。

▶プログラム

- 「早期母子接触」加藤育子(小児科医師, IBCLC)
- 「赤ちゃんにやさしい病院運動の拡大—NICUや地域に広げよう」中村和恵(新生児科医師, IBCLC)
- 「『なかなか食べてくれない』にどう対処する? 子どもの視点から食事を見直してみよう」大山牧子(新生児科医師, IBCLC)
- 「低出生体重児と母乳育児」齋藤誠(新生児科医師, IBCLC)

▶IBLCE 継続教育単位および各学会研修単位

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会(IBLCE)継続教育単位申請予定

▶参加費

事前参加(会員) 1万1880円
事前参加(非会員) 2万520円
当日参加(会員) 1万3000円
当日参加(非会員) 2万1000円
学生(会員・非会員) 3000円

▶申し込み方法

下記公式サイトからお申し込みください。

▶問い合わせ先

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)

HP <http://jal-net.jp>

第31回日本助産学会学術集会

▶日程

2017年3月18日(土)～19日(日)

▶会場

あわぎんホール

(徳島県徳島市藍場町2-14)

▶プログラム

- 会長講演「家族の調和をはかる助産学」葉久真理(徳島大学大学院助産学分野教授)
 - 基調講演「倫理問題から考える生殖医療の現状と展望」苛原稔(徳島大学大学院産科婦人科学分野教授)
 - 教育講演「脳と虐待—児童虐待による脳への傷と回復への支援」友田明美(福井大学子どものこころの発達研究センター教授)
- ほか

▶参加費

- 事前参加登録(2017年1月27日まで)
会員1万円, 非会員1万2000円, 学生4000円
- 当日登録
会員1万2000円, 非会員1万5000円, 学生5000円

▶申し込み方法

事前参加登録はすべてインターネットでのオンライン登録です。下記、学術集会ホームページよりお申し込みください。

<http://jam2017.umin.jp/index.html>

▶問い合わせ先

運営事務局

東武トップツアーズ株式会社 法人営業部 MICE 営業推進室

☎ 03-5348-3502

FAX 03-5348-2704

✉ jam31@tobutoptours.co.jp